

創立80周年を迎えて



代表取締役社長
茅本隆司

代表取締役会長
玉村和己

2019年9月8日、おかげさまで、当社は創立80周年を迎えました。

1939年、東京・芝浦でわずか50人ほどの自動車用懸架ばね工場を興して以来、横浜への移転を経て、自動車産業とともに成長を続け、情報通信、産業・生活の分野にも業容を拡大してきました。また、いち早く海外にも目を向け、グローバル展開を図り、現在では、当社単独で5千人、グループ全体で2万人を超える企業集団へと成長しました。これもひとえに、当社および当社グループを支えていただいた株主、お客様、取引先および地域の皆様など、すべてのステークホルダーの方々の温かいご指導、ご支援の賜物と心から厚く御礼申し上げます。

また、「社訓」「企業理念」「ニッパツウェイ」のもとに、社業発展に尽力されてきた先輩各位、そして日夜、業務に精励している従業員とその家族の皆さんにも、深く感謝申し上げます次第であります。

さて、小誌「跳上飛躍－ニッパツ80年の軌跡」は、度重なる幾多の試練を乗り越え「世界No.1のばねメーカー」に躍進を遂げた当社の歴史を振り返っておりますが、その中でも最近10年の経営戦略、事業展開、CSRへの取り組みなどを詳しくご紹介しております。ぜひご一読を賜り、当社へのご理解をさらに深めていただければ幸甚です。

近年、当社の主力事業分野であります自動車においては、「100年に1度」といわれる大変革期を迎えています。またこの数年、当社を取り巻く事業環境は大変厳しくなっております。こうした環境下においても、環境・社会・ガバナンスの各課題に「真直ぐ」に向き合い、企業価値の向上を目指すとともに、「ものづくり」を通じた持続的な社会の発展に貢献してまいります。

創立80周年を機に、あらためて先人たちの思いをかみしめ、全社の英知を結集するとともに、「人を大切にする」当社の企業風土を守りながら、チームワークを発揮し、「100年企業」、さらにその先を目指していく所存であります。

皆様には、今後とも一層のお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役会長 玉村和己
代表取締役社長 茅本隆司